

図工	<p>育成を目指す資質・能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の感覚や行為を通して、材料や道具を使い、創造的につくったり表したりすることができるようにする。【知識及び技能】</li> <li>・表現活動において、よさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に構想したり、作品などの見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。【思考力・判断力・表現力等】</li> </ul>	<p>資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色や形などの造形的な特徴を基に教材や発問を工夫することで、自分の感覚や行為を通して理解し、創造的に表することができるようにする。</li> <li>・表現と鑑賞を一体にした学習を展開し、造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想し、作品についての自分の見方・感じ方を深めることができるようにする。</li> <li>・個に応じた指導を工夫することで、つくりだす喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組み、楽しく豊かな生活を創造しようとするといった態度を育むようにする。</li> </ul>
	<p>育成を目指す資質・能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・衣食住や消費教育などについて、日常生活に必要な基礎的な知識と技術を獲得できるようにする。【知識及び技能】</li> <li>・学習や実際の生活において課題を発見し、様々な解決方法を考えられるようにする。【思考力・判断力・表現力等】</li> </ul>	<p>資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・論理や知識を学ぶときには、一方的な知識の押し付けにならないように、話し合い活動や調べ学習、ICTを使った学習を意図的に取り入れるようにする。</li> <li>・家庭科で学んだことが授業の中だけで終わらないように、他教科との連携を図ったり、実生活の中で生かせる場面を見付けたりできるようにする。</li> </ul>
家庭	<p>育成を目指す資質・能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的に運動に親しみ、体を動かすことの楽しさや気持ちよさを感じさせられるようにしていく。【主体的に学びに向かう態度】</li> <li>・自分の苦手を知り、自分の課題がどこにあるかに気づき、取り組むことができるようにする。【思考力・判断力・表現力等】</li> </ul>	<p>資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な体の使い方を知らせられるような授業や遊びを取り入れて指導する。</li> <li>・多様な動きを育てる活動を多く取り入れた、体を動かすことに興味をもたせ、日頃からの運動量を確保する。</li> <li>・ワークシートや授業の指示などを工夫し、自分の苦手なことやできないことに気づき、取り組むことができるように指導する。</li> </ul>
	<p>育成を目指す資質・能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語での聞く、読む、話す、書くという言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎的な技能を身に付ける【知識及び技能】</li> <li>・身近で簡単な事柄、表現について音声で十分に慣れ親しんだ後、自分の考えや気持ちを伝え合う基礎的な力を養う。【思考力・判断力・表現力等】</li> </ul>	<p>資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文科省、東京都、港区独自教材を計画的に活用する。</li> <li>・担任がT1となって授業実践が行われるように1時間の授業の流れを掲示し、NTと協力して見通しをもったTeam Teachingを行う。</li> <li>・英語の歌、絵本、フォニックスを活用して聞く・真似して発話する機会を設ける。場所や状況に応じた設定場面での語句や表現を指導・練習した後交流し活用する。</li> </ul>
体育	<p>育成を目指す資質・能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的に運動に親しみ、体を動かすことの楽しさや気持ちよさを感じさせられるようにしていく。【主体的に学びに向かう態度】</li> <li>・自分の苦手を知り、自分の課題がどこにあるかに気づき、取り組むことができるようにする。【思考力・判断力・表現力等】</li> </ul>	<p>資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な体の使い方を知らせられるような授業や遊びを取り入れて指導する。</li> <li>・多様な動きを育てる活動を多く取り入れた、体を動かすことに興味をもたせ、日頃からの運動量を確保する。</li> <li>・ワークシートや授業の指示などを工夫し、自分の苦手なことやできないことに気づき、取り組むことができるように指導する。</li> </ul>
国際	<p>育成を目指す資質・能力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語での聞く、読む、話す、書くという言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎的な技能を身に付ける【知識及び技能】</li> <li>・身近で簡単な事柄、表現について音声で十分に慣れ親しんだ後、自分の考えや気持ちを伝え合う基礎的な力を養う。【思考力・判断力・表現力等】</li> </ul>	<p>資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文科省、東京都、港区独自教材を計画的に活用する。</li> <li>・担任がT1となって授業実践が行われるように1時間の授業の流れを掲示し、NTと協力して見通しをもったTeam Teachingを行う。</li> <li>・英語の歌、絵本、フォニックスを活用して聞く・真似して発話する機会を設ける。場所や状況に応じた設定場面での語句や表現を指導・練習した後交流し活用する。</li> </ul>